

現場の先生と子供たちのための、自立型・造形教材企画書

だれにおくる？どこで食べる？
心をつなぐ夢のおべんとう

【学童の先生方の葛藤】

豊かな体験をさせてあげたい。
でも、日々の業務に追われ、
子供の創造性にじっくり向き
合う時間的な余裕が持てない。



放課後の限られた時間の中で、
準備や片付けの負担を
最大限に抑える設計へ。

【この教材を活用すると 得られるもの】

先生が『教える人』から
『一緒に驚き、喜ぶ人』にな
れる、自立した創造の時間。

子供が一人で黙々と没頭でき、先生がその子の感性に寄り添う余裕を生み出します。

1. 粘土造形が育む、健やかな心身の発達

粘土という無定形素材に触れる時間は、子供たちの心と体を育む大切な教育機会となります。

【指先から伝わる発達】

「こねる・丸める・つまむ」といった細かな動作は、鉛筆や箸を正しく持つための基礎的な力（巧緻性）を養います。

【色彩の発見】

赤・青・黄・白の4色を混ぜ合わせ、新しい色が生まれる瞬間の驚きは、子供たちの色彩感覚を豊かに刺激します。

【形にする喜び】

正解のない粘土だからこそ、頭の中にあるイメージを自分の手で具現化する「創造する力」をありのままに引き出します。





2. 「当文化」を通じた相手意識の育成

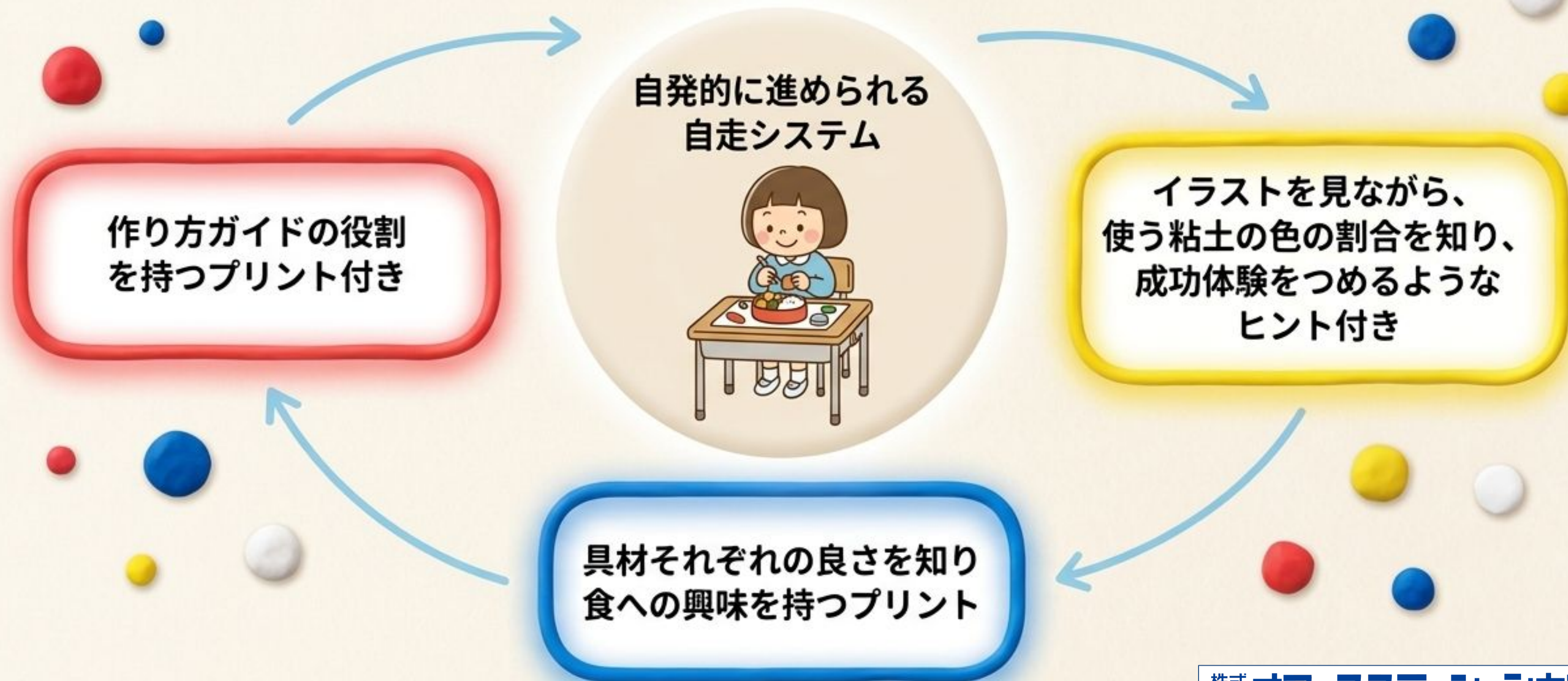
日本の伝統的な「お弁当」は、単なる食事ではなく、蓋を開ける相手の健康や好みを想う「真心」の贈り物です。

**「だれが食べるのかな？」
「どこで食べるのかな？」**

この問いかけが、相手の喜ぶ顔を想像し、他者を思いやる優しい心を自然と育むきっかけとなります。
この素晴らしい文化体験を、第一弾のテーマに選びました。

3. 指導現場の負担を軽減する「自走型」の設計

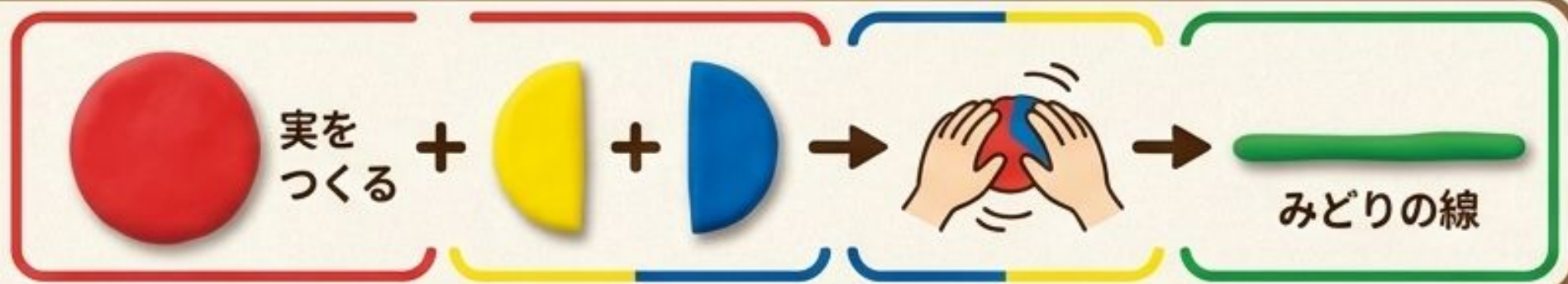
多忙な現場において、先生が一人ひとりに付き添わなくても、
子供たちが自発的に進められる工夫が施されています。



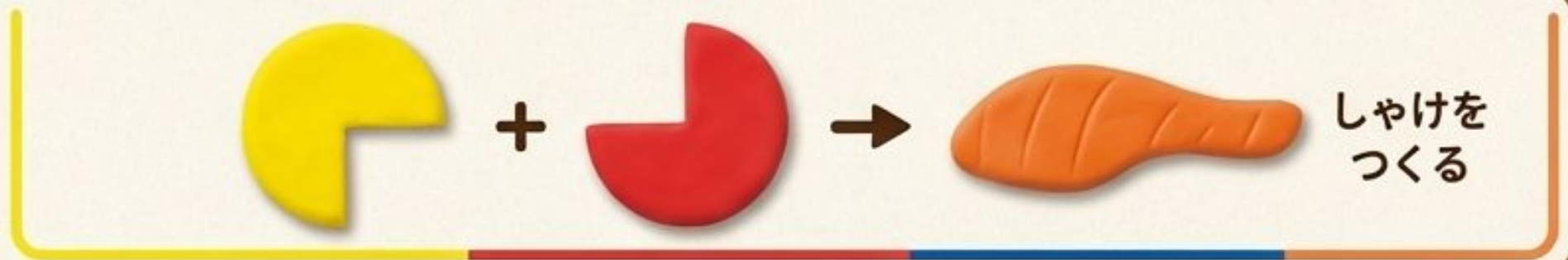
【混色の補助の役割を果たす色作りガイドつき】

先生の指示を待つのではなく、視覚的な「色の計算式」で子供たちが自ら考え、色を作り出す力をサポートします。

ミニトマト



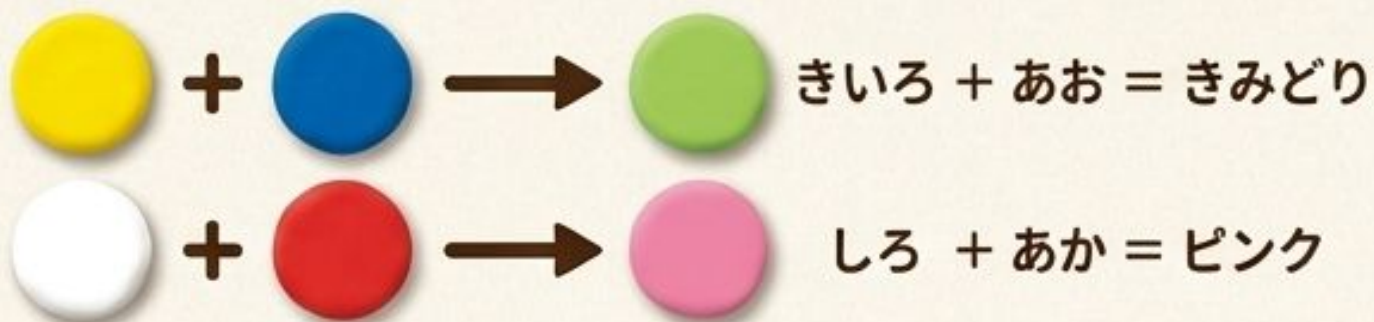
しゃけ



オリジナル具材



自分だけの
オリジナル具材を
つくろう！



イラストによる直感的な「混色のルール」が、思い通りの色を生み出す成功体験へと導きます。

「自走」を支える、4つのステップ

ポスターを見る



さくっと食感、
つかれがふきとぶ

ガイド通りに
混色する



形を作る



つまようじで
つんつんして
さくさくにする

栄養素を知る

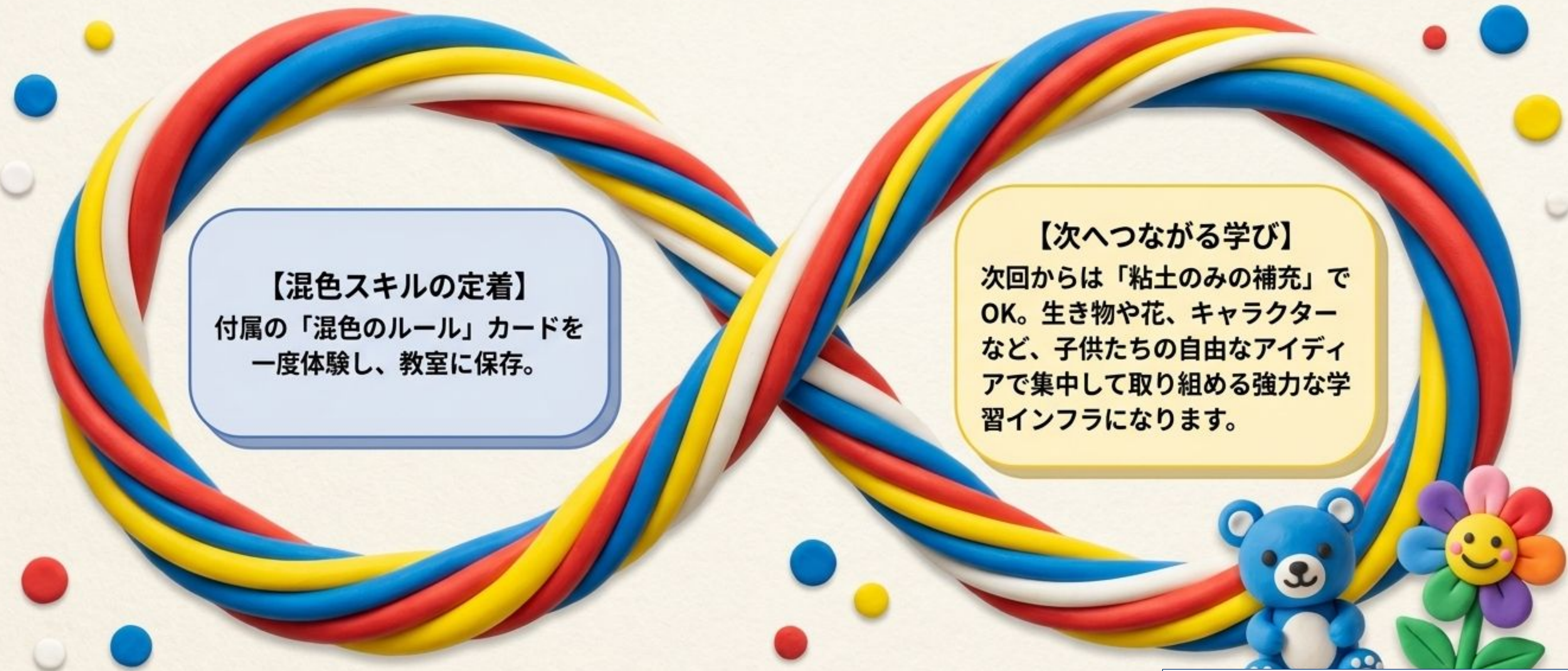


からだを
つくるもと

素材の栄養素や、食材1つ1つへの理解につながる表現。
粘土で楽しみながら食育の推進も実現します。

4. 継続的な学びのインフラとして

本教材は一度きりの活動に留まらず、学童における定番の学習活動として定着するように設計されています。



【混色スキルの定着】
付属の「混色のルール」カードを
一度体験し、教室に保存。

【次へつながる学び】
次回からは「粘土のみの補充」で
OK。生き物や花、キャラクター
など、子供たちの自由なアイディ
アで集中して取り組める強力な学
習インフラになります。

5. 活用例のご提案（教科横断的な学習展開）

先生のご負担にならない範囲で、活動をさらに豊かに広げることができます。

【造形/ 図工：オリジナル食材への挑戦】

「さくらんぼやオムレツも作れるかな？」
混色ルールを応用し、
自分で考え形にする
プロセスを称賛。



【道徳/ 鑑賞：作品展示・鑑賞のひととき】

完成したお弁当を並べて
「お弁当屋さん」に。
他者の工夫を静かに見合い、
多様性を認める心を育成。



【国語/ 表現：心を伝えるお手紙】

お弁当に添えて、
贈る相手への
メッセージカードを書く。
造形と表現を合わせた
心のこもった学習へ。



【家庭科：実践（家庭連携）】

粘土授業を通して
お弁当に興味を持った
児童が家庭でお弁当
作りに挑戦するような
家庭連携の声掛け。



6. 教材仕様・完成イメージ



【名称】

だれにおくる？どこで食べる？ 心をつなぐ夢のおべんとう

【対象】

低学年から高学年まで（それぞれの発達に合わせて楽しめます）

【セット内容】

- ・ カラー粘土4色（赤・青・黄・白） 
- ・ 作り方ガイドのプリント（混色・作り方手順つき）
- ・ 作品用透明ケース

【学習領域】

造形（図工）、食育、道徳（相手意識）、国語（表現）

教材開発者より

本教材をお手にとっていただき、誠にありがとうございます。

私たちは、教材の提供や教育環境の整備を通じて子どもたちの成長を応援する専門商社です。

現場を支える指導員の皆様は、私たちにとって大切なパートナー。

皆様に、特別な準備なく、教育効果を感じていただけるよう、モノの枠を超えたサポートをお届けしたい。

そんな思いから、今回のオリジナル粘土教材開発に至りました。

本教材は、教育現場での講師経験が豊富なプロの粘土作家監修のもと、こだわり抜いて設計しています。

子どもたちの「想像力」「食育」、そして「相手を思いやる心」が豊かに育まれることを、心から応援してります。

株式会社オフィスステーションカジワラ

